代表者　　管理者　　主任

令和元年度第１回ふるさと母里運営推進会議　議事録

１、実施月日　　令和元年６月 19 日（水）14:00～15：00
２、場所　　会議室
３、事務所職員　代表者:柴田　管理者:永田　計画作成担当者:平塚
４、令和元年度（新）運営推進委員　参加者（順不同）
・ご利用者　　１名
・地域住民の代表者　　２名
・有識者　　２名
・行政職員　　２名
５、委嘱状　授与式
６、運営推進会議の概要について
７、施設の運営状況報告
８、質疑応答
９、その他
10、次回開催日について（案）　８月 21 日　14：00～

会議録

議題に沿って管理者より資料の説明あり、その後質疑応答に入った。
（有識者）運営状況報告書に表が新しくなり見やすくなった。
グループホームひかりユニットにて誤嚥性肺炎により入院になられた利用者様がいることについて、医師会診療所でも伯寿の郷の栄養士を招いてＳＴとともに飲み込みや食品の選別などの話し合いをする場があるので、アドバイスなどをもらってもよいのではないだろうか。また、このように連携をとっていければ今後、医療と介護ももっと密着していけるのではないだろうか。
（管理者）また現場にも相談してみます。
（有識者）グループホームの待機者は現在何名いますか。
（管理者）待機者は４名います。小規模も利用しながらグループホームの空きを待っておられる方もおられます。
（地域の代表者）小規模に現在お嫁さんが入院中でその期間利用されている利用者様についてどのような感じの方か聞いてみたいですが。
（管理者）96 歳の小竹で住んでおられる方でお嫁さんと２人暮らしをされてお

られますが、このたびお嫁さんが入院され１人では心配とのことで小規模の泊りを利用されています。お嫁さんが退院されれば、自宅に帰られる予定です。
（地域の代表者）グループホーム２ユニットの分け方はどうなっていますか。
（管理者）今の時点では開いた所に入居されている状態です。急に居室が変わったりすると時折、混乱の状態をきたすこともありますので。ですが、今後、もし可能であるなら、似たような方が一緒になるようになればと案として持っています。
（有識者）グループホームユニットの活動は別々にされているのですか。
（管理者）ユニットそれぞれのカラーがあり、基本別々ではあるが、合同で行事やレク、体操などをしたり、声を掛け合って一緒に外出をしたりしています。
（行政職員）グループホームの稼働率が 95.5％となっていますが、ふるさと母里から特養や他のグループホームへの移動なのですか。
（管理者）実際には入院されたりなどです。
（地域の代表者）原代自治会はとんどさんやクリーンアップなどくらいであまり活動が少ないですが、その中でもふるさと母里さんは活動に参加して下さりとても嬉しく思います。今後は学校の行事などにも話をいくらでも持っていきますのでどんどん参加してほしいと思います。
（管理者）ありがとうございます。とても心強いです。

質疑応答が終わり、その他意見等を聞く。
（地域の代表者）眠りスキャンの効果はどうですか。
（管理者）部署同士が連携出来るようになった。また夜勤者のストレスの軽減にもなりました。そして夜間帯の事故がなくなりました。かなりの効果は出ているのではないかと思います。
（有識者）医師会診療所もこのたび導入させてもらいました。
（有識者）このところ団地でも高齢者の一人暮らしが増えてきており、民生委員も把握がしきれなくなってきていますので、行政の方の大変だと思いますが把握をお願いします。